

大会規約

組手試合に関する防具・時間は下記の通りです。

クラス	試合時間	面付ヘッドガード	手足サポーター	金的カップ・胸カップ
幼稚園～小学生	本戦1分30秒 延長1分、再延長1分	各クラス着用 面付に限り持参可	手足布製着用 グローブ不可 レッグパッド不可	金的カップ 男子は全クラス着用 着用ない時は失格 男子はシャツ不可 女子胸カップは ブラジャータイプと カップタイプのみ チェストガード不可
中学生	本戦1分30秒 延長1分、再延長1分			
高校生・シニア各クラス	本戦1分30秒 延長1分、再延長1分	初級 着用 中級・上級 着用なし		
一般初級・中級クラス	本戦2分 延長2分、最終延長2分	着用なし		
一般女子上級クラス	本戦2分 延長2分 体重判定、最終延長2分	着用なし		
一般男子上級クラス	本戦2分、延長2分、再延長2分 体重判定(10kg)、 規定体重差ない場合 最終延長2分 準決勝以降は本戦3分	着用なし	手足サポーターなし	金的カップ

三巴戦の順位 二勝した選手が優勝、一勝一敗が二人の場合、前の勝利した試合についての判定で優勝者を決めます。

- ①技有り・一本勝ち ②本戦又は延長での旗の本数 ③体重の軽い方
以上で判定できない場合は優勝決定戦（本戦のみマスト判定）を行う。

<p>一本(失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性</p> <p>技有り1 技有り2(一本)</p> <p>注意1 注意2(減点1) 注意3 注意4(失格)(減点2)</p>	<p>表彰対象</p> <p>3人・・・三つ巴戦を行い優勝のみ</p> <p>7人以下・・・優勝・準優勝</p> <p>8人以上・・・優勝・準優勝・三位2人</p>
---	--

※度を越した毛染め、装飾(指輪、ミサンガ、イナズマ等のライン含む)は認めない。

※袖の無い道着は認めない。

※テーピングは大会医師の許可が必要。

※判定に対する抗議は一切認めない。

※選手は爪を短く切り、手足に何も持たない・つけない。

※テーピングは大会医師の許可が必要。

※試合時間になっても規定のサポーター類が着用されていない場合、失格となる。

※試合時間になっても控え席に待機していない場合は失格となる。

※判定に対する抗議は一切認めない。

※試合時間になっても規定のサポーター類が着用されていない場合、失格となる。

【審判基準】

有効技

- ①反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時は一本勝ちとなる。
- ②反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が一時的にダウンもしくは、戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを崩した時は技有りとなる。
- ③足掛け技を含めて、ダウンさせた相手に下突きを決めた時はタイミングその他によって技有りとしてすること有り得る。
- ④技有りは二本で一本勝ちとする。

判定

- ①一本勝ち、失格がない場合は、主審1名副審4名のうち3名以上の審判の判定で決める。

判定が決まらない場合は延長戦2分間を行う。

- ②延長戦2回繰り返しても決まらない場合は、体重差10kg以上を有効とし、それでも決まらない場合は、試割枚数で決定する。

反則

拳、肘による顔面殴打。手先が軽く触れても失格となる場合もありうる。但し顔面を牽制することは自由である。

金的蹴り 頭突き 貫手による顔面・首への攻撃 倒れた相手への攻撃

以上の他、審判が特に反則とみなした時

反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意2で減点1、減点2で失格となる。

悪質な反則は1回で減点1、とする場合がある。(故意の顔面殴打、首への手掛けのすべて等。)

相手を掴んだ場合。首より上に手掛けをした場合。

何度も場外へ逃げたとき。但しこれも主審の判断に委ねる。

主審の判断により、特に悪質な試合態度とみなされたとき。

選手はいかなる時があっても道着をつかんではいけない。その判断は主審に任せる。

注意を2回受けたとき。

失格

試合中、審判の指示に従わない時。

出場時刻に遅れたり、出場しない時。

見合ったままの状態で1分以上経過した時、この場合は戦意無しとして双方失格となる。

粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされた時。